

平成29年度 障がい者センターあいさんハウス 事業報告

【事業所理念】

全ての人が笑顔こぼれるアミューズメントになる
～みんなが光り輝くエンターテイナーに～

【行動基準】

1. 私達は全ての人々の長所を徹底的に応援します
2. 私達は家族のように結束して地域福祉に貢献します

【職員のおやくそく】

- ・相手より先に笑顔であいさつ
- ・気付いたらすぐヒヤリハット・事故報告
- ・相手の話は最後まで聞きましょう

【平成29年度重点目標】

共通認識・共通理解・統一支援

- ・全職員が学ぶ機会を得る
前期:記録について、後期:虐待防止について
全職員対象に学ぶ機会を設ける事が出来た。また、個別での外部研修も参加できており、学ぶ機会を多く設けることが出来た。
- ・各種会議の運営強化を図る
会議の開催時間等再検討を行い、より多くの職員が会議に参加する事が出来
共通の認識、理解が出来る様にした。

【運営計画】

＜入所支援・ショート事業＞

1.基礎知識・専門的知識の習得

- ・全職員対象に研修を行い基礎知識の習得を図る 2回/年
上半期、記録について全職員対象に研修実施できた。
下半期、虐待について実施。上半期同様全職員対象実施出来た。
- ・強度行動障害実践研修 2名
サビ管理2名、フロアフロアーリーダー2名受講出来た。
- ・強度行動障害基礎研修 3名
各フロア、サビ管、相談支援員の6名受講出来た。

<就労移行支援事業>

多様化するニーズに応える

- ・障がい別の専門性を身につける
毎月、担当を設け就労会議の際に研修会を実施した。
又、不定期に(3回程度/月)勉強会を開催している。
- ・プランを中心とした支援の統一
就労会議の中で、プラン変更者等の報告をサビ管より報告し支援の統一を図れた。
- ・工賃規定の見直し
工賃見直し実施できた。
- ・一般就労3名達成
未達成 一般就労2名。

<就労継続支援B型事業>

利用者が地域に貢献する仕組みづくり

- ・移動販売(弁当)、ハンドクラフト販売開始
ご褒美ランチ、移動販売でのハンバーガー販売実施。
津島毛織とのコラボ商品(オリカサ袋)中日新聞に掲載され、大口の注文もいただけた。
- ・就職又は就労継続A型へ1名以上移行
未達成 今年度就職・A型への移行者0。
- ・平均工賃27,000円
未達成 今年度平均工賃23,800円。

<計画相談>

顧客満足

- ・利用者のニーズに迅速且つ、丁寧に対応する
利用者のニーズに迅速・丁寧に対応出来ている。困難事例等は市町村を交え対応出来ている。
- ・期限管理及び、状況把握を徹底して行う
キーパーソン、家族との関わりも多く持ち状況把握に努めた。
- ・個人を大切にし、将来を見据えた対応をする
本人と相談員のみでは将来を見据えた対応は難しい為、家族等キーパーソンを含め対応をしている。

<教育・研修>

全ての職員が学ぶ機会を得る

- ・年間スケジュールに則り全職員対象の研修 2回/年
上半期、記録について全職員対象に研修実施できた。
下半期、虐待について実施。上半期同様全職員対象実施出来た。
- ・OJTマニュアル作成・OJT担当育成を図り、職員の基礎レベルを向上させる
業務改善委員会を中心とし、各フロア、各ワークのタイムスケジュール作成できた。

<コンプライアンス>

1.虐待防止

- ・虐待に対するプロジェクトを発足し、施設内研修を実施
PJの立ち上げ未実施。研修は全職員対象の研修として実施できた。
- ・虐待、処遇等のアンケートを実施 2回/年
上半期、下半期にアンケート実施できた。

2.業務・運営の適正

- ・施設運営、サービスともに全職員による自己評価を実施
年度末に各ワーク7組、各フロア3組、事務所、就労移行、B型、GH、厨房と全15グループに分かれ自己評価を実施。
- ・家族向けアンケート 1回/年
年度末に実施。回収率もよく次年度以降も続けていく。
- ・利用者支援に於いてPDCAサイクルの徹底
PDCAサイクルの実施出来ている。次年度はより質の高い内容でPDCAの徹底を図る。
- ・基準省令等の勉強会を実施 4回/年
個別にはするも勉強会と言う形では、1回しか実施できていない。

入居者の状況（あいさんハウス）

①市町村別入所状況

市町村別	男	女	計	市町村別	男	女	計
津島市	3	2	5	名古屋市守山区	2		2
愛西市	3	6	9	名古屋市中村区	2	1	3
稲沢市	3	2	5	名古屋市西区	1		1
弥富市		1	1	名古屋市北区	1	1	2
あま市	1	3	4	名古屋市港区	2		2
一宮市		1	1	名古屋市天白区	2		2
大治町	1		1	名古屋市南区	2		2
蟹江町	1		1	北名古屋市		1	1
尾張旭市	1	2	3	瀬戸市		1	1
宇部市	1		1	岩倉市		1	1
桑名市	2		2				
小計	16	17	33	小計	12	5	17
				合計	28	22	50

②年齢別入所状況

区分 性別	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60歳 以上	合計	平均 年齢	最高 年齢	最低 年齢
男	4	5	11	5	3	28	43.4	63	23
女	1	4	9	7	1	22	46.1	65	23
計	5	9	20	12	4	50			

③在所期間状況

区分 性別	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～6年	6～7年	7～8年	合計
男	1	1			1	1	1	23	28
女		2	1		3			16	22
計	1	3	1	0	4	1	1	39	50
構成比	2%	6%	2%	0%	8%	2%	2%	78%	

④障害区分別状況

要介護度 性別	3	4	5	6		合計
男		6	8	14		28
女		4	8	10		22
計	0	10	16	24	0	50

⑤平成29年度 年間入退所の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所者	施設入所							1						1
	共同生活援助								2					2
														0
														0
計		0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
退所者	死亡													0
	施設入所						1							1
	共同生活援助					1		1		1				3
														0
														0
計		0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	4

⑥入所者の食事形態の状況

食事形態	主食・副食	人数
	ごはん・普通	35
ごはん・刻み	5	
軟飯・普通		
軟飯・刻み		
軟飯・極刻み		
粥・刻み	6	
粥・極刻み	1	
粥・ソフト食		
ミキサー・ソフト食		
粥ミキサー・ミキサー	3	
胃ろう		
合計	50	

⑦苦情解決の状況

施設・事業	受付件数	処理件数	未処理件数
入所	5	5	0
生活介護	9	9	0
短期入所	3	3	0
就労移行支援	2	2	0
共同生活援助	1	1	0
就労継続B	0	0	0
	20	20	0